

大学番号 私立153

注1

設置年度 平成 30年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

金沢星稜大学 人間科学部 こども学科

注2

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人稲置学園

令和3年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

職名・氏名

電話番号

（夜間）

e-mail

シヨムカチョウ ミヤイチ ヒロカツ
庶務課長・宮一 拓克

076-253-3924

shomu@seiryu-u.ac.jp

- （注） 1 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。
- 2 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きに旧名称を記載してください。
- 例） ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①人間科学部こども学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	6

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人稲置学園

(2) 大 学 名

金沢星稜大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒920-8620

石川県金沢市御所町丑10番地1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(イナオキ シンヤ) 稲置 慎也 (平成26年4月)		
学 長	(シノザキ タカオ) 篠崎 尚夫 (平成30年4月)		
学 部 長	(イノウエ ヨシト) 井上 好人 (平成30年4月)		
学科長等	(シミズ カズヒサ) 清水 和久 (平成30年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
- (例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)
令和3年度に報告する内容 → (3)
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の 名称（学位）	設 置 時 の 計 画								定員変更年度	学生募集の停 止について	備 考
	修業年限	入学定員		編入学定員		収容定員					
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後				
人間科学部 スポーツ学科 学士（人間科学）	4年	60人	68人	0人	0人	240人	272人	平成30年度			
対 象 年 度 区 分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均入学定員 超 過 率	開設年度から 報告年度まで の平均入学定 員超過率	
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	68人	人	68人	人	68人	人	68人	人	1.03 倍	— 倍	
志願者数	569 (-) [-]	(-) [-]	506 (-) [-]	(-) [-]	630 (-) [-]	(-) [-]	436 (-) [-]	(-) [-]			
受験者数	566 (-) [-]	(-) [-]	496 (-) [-]	(-) [-]	620 (-) [-]	(-) [-]	428 (-) [-]	(-) [-]			
合格者数	200 (-) [-]	(-) [-]	203 (-) [-]	(-) [-]	201 (-) [-]	(-) [-]	266 (-) [-]	(-) [-]			
B 入学者数	75 (-) [-]	(-) [-]	73 (-) [-]	(-) [-]	70 (-) [-]	(-) [-]	65 (-) [-]	(-) [-]			
入学定員超過率 B/A	1.10		1.07		1.02		0.95				

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 - ・ 様式は、令和2年度定員変更の4年制の学科の場合ですが、変更年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
 - ・ 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和○年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。
 - ・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 転入学生は記入しないでください。
 - ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、標準修業年限における入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和3年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。

2 既設大学等の状況

大 学 の 名 称	金沢星稜大学				学生募集停止学科数				0	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備 考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	入学定員超過率				平均入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	
					H30年度	R元年度	R2年度	R3年度				
	年	人	年次人	人	倍	倍	倍	倍	倍	年度	年度	
経営戦略研究科												
経済・経営学専攻	2	10	-	20	-	-	0.20	0.70	0.45	-	平成14	
経済学部												
経済学科	4	270	-	1080	1.03	1.03	1.01	0.99	1.01	平成30	昭和42	
経営学科	4	170	-	680	1.01	1.08	1.02	1.04	1.03	平成30	平成16	
人間科学部												
スポーツ学科	4	75	-	300	1.01	1.04	1.14	1.00	1.04	平成30	平成19	
こども学科	4	68	-	272	1.10	1.07	1.02	0.95	1.03	平成30	平成19	
人文学部												
国際文化学科	4	75	-	300	0.80	1.29	0.81	0.96	0.96	-	平成28	
大学全体	4	668	-	2652	1.00	1.07	1.00	0.99	1.01	-	昭和42	
大 学 の 名 称	金沢星稜大学女子短期大学部				学生募集停止学科数				0	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備 考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	入学定員超過率				平均入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	
					H30年度	R元年度	R2年度	R3年度				
	年	人	年次人	人					倍			
経営実務科	2	150	-	300	-	-	1.02	0.88	0.95	-	昭和54	
大学全体	2	150	-	300	-	-	1.02	0.88	0.95	-	昭和54	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
 - ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度ACの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

3 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (平成30年度)	人文学部国際文化学科 の定員未充足の是正に 努めること。	留意事項 入学者増加策として、人文学部の学生募集に特化したチームを教育職員と事務職員により結成した。チームでは学生募集担当、広報担当、制度担当等の役割を担当し、入学者増加のための活動を行った。学生募集活動として、留学から帰国した学生による海外留学の体験談や異文化に対する理解と英語力アップについて、昨年度までできなかった具体的な学部の取組について高校生や高等学校に訴求することができた。また、入試制度として英語の評定値を考慮した指定校推薦の導入を行った。留学体験談に基づいた帰国学生の留学パンフレットを2月以降の学生募集と入試の合格者へ配布し、志願・入学者増加のための対策を行った。結果として、平成30年度入試では総志願者数は345名、入学者は60名となり入学定員の80%を確保することができた。	履行済
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年度)	入学定員未充足の改善 に努めること。(人文学部国際文化学科)	指摘事項 (改善) 入学者増加策として、人文学部の学生募集に特化したチームによる、入学者増加のための活動を引き続き行った。平成30年度入試では入学者は60名となり入学定員の80%を確保し、平成31年度は特待生入試を新設した。結果として平成31年度の総志願者数は518名、入学者は97名(女子72、男子25名)となり、入学定員の129%を確保することができた。	履行済 全学部学科を通じ、入学者の出身地は地元石川県が7割を超える。隣県での地域連携活動を促進するなど、広報面以外でも地域に求められ、理解される活動を増やしていくことを計画している。

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。